

記号番号

東642

令和6年度

事業報告書

東洋水産健康保険組合

記号番号
東642

第1 事 業 概 要

1. 決算概況

当健康保険組合の令和6年度の決算概況において、一般勘定の経常収入が30億3,100万円、経常支出が25億1,000万円となり、経常収支は5億2,100万円の黒字となった（前年度比3億2,300百万円増）。

黒字幅が拡大した主な要因としては、収入面では、保険料収入の算定基礎となる被保険者の平均標準報酬月額が増加したこと（前年比105%弱）により、健康保険料収入が前年比105%と増加したことが挙げられる。支出面では、保険給付費が前年に比べ1億円減少（前年比92.3%）、また国への納付金が8千万円弱の減少（前年比93%）となったことが、黒字拡大に寄与した。

介護勘定は、収支差引額では2,800万円の黒字となり、繰越金を除く単年度収支においても1,700万円の黒字を確保した。

2. 保健事業に関する取組

◆ 重症化予防施策

①糖尿病性腎症の予防プログラム	継続取組
・ 糖尿病の重症化（人工透析や循環器疾患の発症）の抑制することを目的に、血糖他の項目を複合的にみてリスク者を17人に勧奨し、2人が生活指導プログラムを実施中。（前年度25人に勧奨し、4人指導プログラム完了）	

②特定保健指導	継続取組				
・ 生活習慣病を抑制することを目的に、40歳以上の対象者に対して、事業所担当者を介して受診勧奨を健保自ら、ほぼ全員指導受けるように積極的に案内した。 指導完了者は、前年同様、70%超える見通し。（翌年度への完了予定者含む）					
実施率	<table><tr><td>2024年度</td><td>2023年度</td></tr><tr><td>73.0%</td><td>72.4%</td></tr></table>	2024年度	2023年度	73.0%	72.4%
2024年度	2023年度				
73.0%	72.4%				

③若年層への保健指導	新規取組				
・ 24年度より特定保健指導の選定基準に該当する若年層（25歳～34歳）に対して、早期介入を行うことで生活習慣病の予防を効果的に促進し、将来的な特定保健指導対象者への流入を未然に防止を図った。					
実施完了者	<table><tr><td>2024年度</td><td>2023年度</td></tr><tr><td>53人</td><td>-</td></tr></table>	2024年度	2023年度	53人	-
2024年度	2023年度				
53人	-				

④保健師によるメンタルフォロー	継続取組				
・ 保健師面談は、対面もしくはオンラインにて実施した。					
面談実施者	<table><tr><td>2024年度</td><td>2023年度</td></tr><tr><td>15人</td><td>9人</td></tr></table>	2024年度	2023年度	15人	9人
2024年度	2023年度				
15人	9人				

◆ 健康意識・行動変容を促す保健事業及び健康事業の推進

⑤健康セミナー開催	継続取組
・ 被保険者のヘルスリテラシー向上を目的として下記の通り、健康セミナーを開催した。 ・ 事業所の状況に合わせて、オンラインまたは対面で実施した。	

[当健保主催 メンタルセミナー(委託先:㈱ヒューマニーズ)]

参加事業所	セミナー名	開催数	対象	日程	形式
甲府東洋	ラインケア 部下の不調に気付こう	1	管理職	7/12	オンライン
東洋水産 関東工場	ラインケア 部下の不調に気付こう	1	管理職	9/12・9/25	対面/オンライン
東洋水産 焼津工場	ラインケア 部下の不調に気付こう	1	管理職	9/30	対面
東洋水産 埼玉工場	ラインケア 部下の不調に気付こう	4	管理職	10/23	対面
東洋水産 北海道事業部	ラインケア ストレスチェック集団分析の見方と活用法	1	管理職	11/26	オンライン
合 計		8			

[当健保主催 からだ関連健康セミナー(委託先:吉野聡産業医事務所)]

参加事業所	セミナー名	開催数	対象	期間	形式
八戸東洋	ウォーキング/腰痛対策	2	全員	6/18	対面
甲府東洋	ウォーキング/腰痛対策	1	全員	6/28	オンライン
東洋水産 北海道事業部	高尿酸値症/適正な飲酒	1	一部	7/30	オンライン
フレッシュダイナー 青森工場	運動習慣/肥満/高血圧	1	一部	9/4	オンライン
東洋水産 相模工場	禁煙	1	一部	9/17	対面
東洋水産 関西事業部	糖代謝	1	一部	11/20	オンライン
合 計		7			

⑥健康管理事業推進委員会	継続取組
--------------	------

- ・品川ビルにて、4年ぶりにオンライン形式から原則、対面形式にて、オンライン含め46名の各事業所の健康推進委員が参加。
健保加入者の健康維持、増進を目的として、情報共有、意見交換を行った。
- 【主な議事】
 - ・当健保からの事務連絡、財政状況、来期の保健事業の状況紹介
 - ・事業所別の「健康スコア」の見方および健康ポータルサイト「Pep Up」に関する委託先による説明
 - ・提携保健師による講話(テーマ:健康管理に関する健保と事業所の重要性について)
 - ・グループごとの意見交換(2次検診の課題・成功事例を共有)

⑦体組成計貸し出しによる測定会	継続取組
-----------------	------

- ・事業主健診の実施日に合わせて、体組成計を希望する事業所に貸し出しを行い、大半の事業所にはタニタのアドバイザー役を派遣し測定会を実施。

参加事業所	期間
甲府東洋	5/7～5/10
東洋水産 関西	6/4～6/6、9/3～9/5
東洋水産 焼津	6/18～6/19
八戸東洋	6/24～6/25
FD青森	7/9～7/10
酒悦 茨城	7/27
東洋水産 相模	9/9～9/11

⑧健康経営認証取得支援	継続取組
-------------	------

- ・24年度は、新規認証取得に向けた支援実績はなしだったが、認証取得済みの事業所においては引き続き更新作業を実施した。
- ・24年度に新たに当組合へ編入されたつくばフーズ㈱については、従来より認証取得済みとなっているためこれにより、健保連管掌の認証は10事業所、経産省管掌の認証は5事業主となっている。

⑨	こころとからだの相談窓口 (EAP)	継続取組
---	--------------------	------

- ・ 2017年度より加入者向けに外部機関による「こころとからだの相談窓口」を開設しており、2024年度の利用回数は、下記の通りであった。

年間利用回数	2024年度	2023年度
	36名	27名

⑩	ウォーキングイベント	継続取組
---	------------	------

- ・ 加入者に対し運動習慣定着による生活習慣改善を目的に、健康アプリ「Pep Up」を活用してウォーキングを促す施策を下記の通り、実施した。

ウォーキングラリー年2回開催（第1弾 5/1～6/30 ・ 第2弾 9/1～10/31）

個人、チーム単位双方から参加でき、インセンティブとしてポイントを付与した。

- ・個人賞・・・平均8,000歩/日以上条件を達成した場合、2,000PT付与
- ・チーム賞・・・一人あたりの平均歩数が8,000歩/日以上達成した場合、1,000PT付与

●2024年度ウォーキングイベント参加状況

イベント名称	人数	男	女	男女比
5月～6月 ウォーキングラリー	524人	286人	238人	55:45
9月～10月 ウォーキングラリー	482人	259人	223人	54:46

参考) ●2023年度ウォーキングイベント参加状況

イベント名称	人数	男	女	男女比
9月～10月 ウォーキングラリー	422人	228人	194人	54:46

※23年度上期は、歩数連携の媒体PepUpアプリが8月から導入したため開催なし

⑪	子宮頸がん自宅検査キット郵送検診	継続取組
---	------------------	------

検診に行きづらい、忙しい等を理由に検診を受けられない25歳以上の加入者を対象として、セルフチェック用の採取キットを希望者に委託先を通して配布した。

申込者	2024年度	2023年度
	38名	65名

⑫	被扶養者向け巡回健診	継続取組
---	------------	------

40歳以上の女性被扶養者を対象として、全国約150ヶ所、全国巡回バス健診を実施している業者と契約し、生活習慣病健診を受診できる機会の拡大を図り、被扶養者の受診率向上に寄与した。

申込者	2024年度	2023年度
	54名	46名

⑬	健康診断 被扶養者への受診勧奨	継続取組
---	-----------------	------

- ・ 被扶養者に受診率向上を目的に、健診の案内を送付。
- ・ 未受診者に対し、22年度から開始した受診再勧奨通知の送付により、50%超えになり、前年並みの受診率を維持

扶養者健診受診率	2024年度	2023年度
	53.5%	53.6%

第2 庶務の概要

1. 事務所

所在地	摘要
東京都港区港南2丁目13号40番	

2. 組合会

開会 年月日	議決又は報告事項の件名	議決又は 報告事項 の概要	議員の出席 状況		議決又は報 告の結果	
			出席	欠席	可	否
R6. 2. 16	令和6年度（2024年度）収入支出予算の件	原案通り可決	19	1	20	0
	令和6年度（2024年度）事業計画の件	原案通り可決	19	1	20	0
	規約変更の件（第6章財務）	原案通り可決	19	1	20	0
	規程新設の件（インフルエンザ予防接種補助金支給）	原案通り可決	19	1	20	0
	規程変更の件（人間ドックの補助上限額 誤表記のため修正）	原案通り可決	19	1	20	0
	規程変更の件（監査規程 報告様式変更）	原案通り可決	19	1	20	0
	規程変更の件（財産管理規程 固定資産台帳様式変更）	原案通り可決	19	1	20	0
	マイナンバーカードと保険証の一体化に関する件	報告事項	19	1	20	0
R6. 7. 19	令和5年度 事業報告の件	原案通り可決	17	3	20	0
	令和5年度 収入支出決算の件	原案通り可決	17	3	20	0
	令和5年度 決算残金処分の件	原案通り可決	17	3	20	0
	被保険者証管理規程廃止の件	原案通り可決	17	3	20	0
	資格確認書管理規程新設の件	原案通り可決	17	3	20	0
	組合会議員選挙執行規程変更の件	原案通り可決	17	3	20	0
	組合会会議規則変更の件	原案通り可決	17	3	20	0
	高額医療費資金貸付規程変更の件	原案通り可決	17	3	20	0
	個人情報保護管理規程変更（別表1・2削除等）の件	原案通り可決	17	3	20	0
	〈理事長専決〉監査規程（監事監査様式）変更の件	原案通り可決	17	3	20	0
	事務取扱規程変更の件	報告事項	17	3	-	-
	保険証廃止に向けた取り組みの件	報告事項	17	3	-	-
	第3期データヘルス計画の件	報告事項	17	3	-	-
	監事監査の件	報告事項	17	3	-	-

3. 議員及び理事

種別	議員			理事			任 期
	定員	現員	欠員	定員	現員	欠員	
選定	10	10	0	4	4	0	令和4年8月22日から 令和7年8月21日まで
互選	10	10	0	4	4	0	令和4年8月22日から 令和7年8月21日まで
計	20	20	0	8	8	0	

第3 事業主、事業所、被保険者等の状況

種別		前年度末	本年度中移動		本年度末
			増	減	
事業主数		18	1	0	19
事業所数		28	1	0	29
被保険者数	男	2,847人	11人	0人	2,858人
	女	2,334人	0人	24人	2,310人
	計	5,181人	11人	24人	5,168人
被扶養者数		2,836人	0人	82人	2,754人
介護保険第2号被保険者		3,438人	0人	58人	3,380人
平均標準報酬月額	男	520,505円			546,327円
	女	303,115円			319,506円
	平均	424,232円			445,433円
総標準賞与額(年間合計)		185,438,000円			315,567,000円

第4 保険給付の概要

令和6年度の保険給付費は、総額で12億29百万円（前年比92.3%）、被保険者1人当たりの給付額は、23.4万円（前年比92.6%）となった。

保険給付費の内訳は、法定給付費が11億94百万円で総額の97.2%とその大部分を占め、残りの付加給付費は3,477万円であった。法定給付費は、療養給付費及が主に減少したことにより、前年度比92.2%となった。

1.保険給付費の動向

種別	金額(千円)			被保険者1人当たり額(円)		
	R4年度	R5年度	R6年度	R4年度	R5年度	R6年度
保険給付費	1,401,649	1,332,687	1,229,694	264,213	253,074	234,317
保険料収入	2,914,874	2,872,348	3,021,039	549,458	545,452	575,655
保険給付費/保険料収入	48.09%	46.40%	40.70%			

2.法定給付費の内訳

種別		金額(千円)			被保険者1人当たり額(円)		
		R4年度	R5年度	R6年度	R4年度	R5年度	R6年度
被保険者	療養費給付費	726,583	683,371	625,719	136,962	129,770	119,230
	一部負担減免額	0	0	0	0	0	0
	入院時食事・生活療養費	1,913	1,241	906	361	236	173
	療養費	4,814	3,828	3,136	907	727	598
	訪問看護療養費	115	744	2628	22	141	501
	傷病手当金	114,867	108,167	89,732	21,653	20,541	17,098
	埋葬諸費	300	400	400	57	76	76
	出産育児一時金	19,908	30,492	26,173	3,753	5,790	4,987
	出産手当金	33,488	31,709	28,380	6,313	6,021	5,408
被扶養者	被保険者計	901,988	859,952	777,074	170,026	163,303	148,071
	家族療養費	408,255	376,732	364,864	76,957	71,540	69,524
	家族減免額	0	0	0	0	0	0
	家族訪問看護療養費	2304	2,478	5,491	434	471	1,046
	第二家族療養費	1,869	1,932	2,298	352	367	438
	家族埋葬料	200	100	50	38	19	10
	家族出産育児一時金	11,307	6,166	13,227	2,131	1,171	2,520
	被扶養者計	423,935	387,408	385,930	79,912	73,568	73,538
高齢	高齢者療養費給付費	29,516	44,135	26,805	5,564	8,381	5,108
高額	高額療養費	7,361	4,655	5,106	1,388	884	973
法定給付計		1,362,800	1,296,150	1,194,915	256,890	246,136	227,690

3.付加給付費の内訳

種別		金額(千円)			被保険者1人当たり額(円)		
		R4年度	R5年度	R6年度	R4年度	R5年度	R6年度
被保険者	一部負担還元金	21,719	19,698	20,974	4,094	3,741	3,997
	訪問看護療養費付加金	4	4	0	1	1	0
	傷病手当金付加金	0	0	0	0	0	0
	埋葬料付加金	80	90	75	15	17	14
	出産育児一時金付加金	361	325	323	68	62	62
	被保険者計	22,164	20,117	21,372	4,178	3,820	4,072
被扶養者	家族療養費付加金	12,702	12,937	10,811	2,394	2,457	2,060
	家族訪問看護療養費付加金	0	0	0	0	0	0
	家族埋葬料付加金	0	0	0	0	0	0
	家族出産育児一時金付加金	0	0	0	0	0	0
	被扶養者計	12,702	12,937	10,811	2,394	2,457	2,060
高額	合算高額療養費付加金	3,983	3,483	2,596	751	661	495
付加給付計		38,849	36,537	34,779	7,323	6,938	6,627

第5 直営医療機関及び指定医療機関

1 直営医療機関 該当なし

2 指定医療機関 該当なし

第6 保健事業

予算科目	事業名	事業の目的および概要	対象者						事業費 (千円)	実施状況・時期	
			資格	対象 事業所	性別	年齢		対象者		実施状況・時期	
特定健康診査事業	特定健康診査（被保険者）	事業主と健診を共同実施することにより、被保険者の健診結果を共有する。	－	全て	男女	40	～	74	基準該当者	0	・任継者以外は、各事業所にて随時集団健診開催 ・任継者には直接案内している
特定健康診査事業	特定健康診査（被扶養者）	生活習慣病健診ならび人間ドックに併せて実施。	－	全て	男女	40	～	74	基準該当者	3,324	・6月に対象者全員へ受診案内、11月に未受診者へ受診勧奨案内をしている。
特定保健指導事業	特定保健指導	メタボリックシンドローム該当者、予備群へ委託業者による保健指導を実施する。	－	全て	男女	40	～	74	基準該当者	5,333	各事業所健診後、6月以降受診勧奨
保健指導宣伝	健保だより発行（電子版）	健保より定期的に発行し、健康に関する意識付けを図る。（年2回の配信）	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	930	紙ではなく、ホームページに電子媒体として掲載している。
保健指導宣伝	健保ホームページ	健保組合の仕組み、健保からのお知らせ、各種申請書等を提供。	－	全て	女性	20	～	50	基準該当者	1,288	24時間365日アクセス可能なwebサイトとして、健保組合のしくみ、健保からのお知らせ公示、各種申請書等を提供している。
保健指導宣伝	ICTによる情報提供・意識行動変容に向けたイベント展開（Pep Up）	健康づくりに関連するウォーキングイベント、健診結果チャレンジ、体重チャレンジ等を通してインセンティブポイントを付与	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	－	・ウォーキングイベント 第一弾 5月～6月、第二弾9月～10月 ・健診結果チャレンジ 前年度との結果を比較 ・体重チャレンジ 1月～2月
保健指導宣伝	健康セミナー	希望する事業所に対して実施。	－	全て	男女	18	～	74	基準該当者	190	実施状況：7事業所にて実施 時期：6月～11月
保健指導宣伝	ジェネリック対策	新規取得者に対して、保険証と一緒に利用促進シールを送付	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	－	差額通知はICTツールのPEPUPを通じて、実施。
疾病予防	生活習慣病予防健診（被保険者）	事業所が行う定期健診（30歳及び35歳以上）	被保険者・被扶養者	全て	男女	30	～	74	全員	2,127	受診者：3,321名
疾病予防	生活習慣病予防健診（被扶養者）	特定健診を含めた健診で、40歳以上の被扶養者に対し、実施。	被保険者・被扶養者	全て	男女	40	～	74	全員	4,117	受診者：426名
疾病予防	人間ドック	健診費用に一部補助。特定健診が含まれる。 案内回数：1回/年	被保険者・被扶養者	全て	男女	35	～	74	全員	8,257	受診者：451名 うち 本人：325名 被扶養者：126名
疾病予防	脳ドック	40, 43, 46, 49, 52, 55, 58, 61, 64, 67, 70, 73歳に35,000円補助。 案内：1回/年	被保険者・被扶養者	全て	男女	40	～	74	全員	3,574	受診者：127名 うち 被保険者：99名 被扶養者：28名
疾病予防	がん検診（胃・大腸）	・事業主が実施する定期健診または人間ドックの必須項目に含まれている。（30歳、35歳以上の被保険者）。 ・年に1度実施する生活習慣病健診または人間ドックの必須項目となっている。（40歳以上の被扶養者） 案内回数：1回/年	被保険者・被扶養者	全て	男女	30	～	74	全員	0	受診者：3,747名 うち 被保険者：3,321名 被扶養者：426名
疾病予防	がん検診（前立腺）	・大半の事業主が実施する定期健診もしくは健保主管の人間ドックの必須項目に含まれている。（50歳、50歳以上の被保険者） ・年に一度実施する生活習慣病健診または人間ドックの必須項目となっている。（50歳、50歳以上の被扶養者）	被保険者・被扶養者	全て	男性	50	～	74	全員	1,531	受診者：672名 うち 被保険者：671名 被扶養者：1名
疾病予防	がん検診（乳がん・子宮がん）	年に1度25歳以上の被保険者・被扶養者に申請の都度、それぞれ4,000円補助。	被保険者・被扶養者	全て	女性	25	～	74	全員	6,896	受診者：1,796名 【内訳】 乳がん 被保険者：1,085名 被扶養者：263名 子宮がん 被保険者：245名 被扶養者：203名
疾病予防	重症化予防活動（産業医との連携および保健師面談）	保健師による健診結果を確認後、要精密検査、要治療となった被保険者に対し、産業医への情報提供。必要に応じて面談を実施。	被保険者	全て	男女	18	～	74	全員	－	保健師により、特定保健指導中または健診結果確認した際に、都度産業医への情報提供書を提示または、面談を実施。
疾病予防	重症化予防プログラム（健保連サポート）	メタボ系疾患の重症化リスクのある対象者へ通院勧奨だけでなく生活習慣改善指導を含む、プログラムを実施。	－	全て	男女	40	～	74	基準該当者	－	高血糖・高血圧の前期高齢者予備群者（50歳～64歳）を対象に12月から随時、6カ月間の予防プログラムに沿った保健指導を実施。
疾病予防	ウォーキングイベント	年2回開催予定	－	全て	男女	18	～	74	基準該当者	1,850	利用登録者 2905人 46.9%（3月末現在） ・ウォーキングラリー第1弾 5月～6月 522人エントリー、8千歩以上：322人 ・ウォーキングラリー第2弾 9月～10月 482人エントリー、8千歩以上：331人
疾病予防	産業医によるメンタルヘルス対策	被保険者向けに精神科の産業医が助言または就労判定、もしくは事業主への意見書を提出する。	被保険者	全て	男女	18	～	74	全員	－	毎月2回、希望者に対して産業医と面談実施
疾病予防	EAPによるメンタルヘルス対策	セミナー等で周知する。	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	8,910	心の健康相談窓口として随時受付。
疾病予防	禁煙サポート事業（禁煙外来補助・指導プログラム）	年度当初に被保険者に案内する。	被保険者	全て	男女	20	～	74	全員	－	禁煙外来補助：通年 禁煙プログラム：4月～2月
疾病予防	子宮頸がん自宅検査キット	6月の被扶養者の健診受診勧奨時と合わせて検査キットの案内をする。	－	全て	女性	25	～	74	基準該当者	194	5月～12月申込受付
疾病予防	2次検診未通院者への受診勧奨	年2回、対象者に案内	被保険者	全て	男女	18	～	74	全員	330	5月～12月申込受付
疾病予防	歯科未受診者への受診勧奨	年1回、3年連続未受診者のうち生活習慣病リスクがある被保険者に勧奨通知を送付する。	被保険者	全て	男女	20	～	74	全員	503	年1回通知を発送。
疾病予防	若年層への保健指導	健診結果により、特定保健指導の選定基準に該当する対象者にオンラインで保健指導を実施する。	被保険者	全て	男女	25	～	34	全員	－	各事業所健診後、6月以降受診勧奨
その他	インフルエンザ予防接種	Pep Up補助（1人2000円まで補助） 申請は、Pep Up	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	6,366	集団予防接種の時期10月～12月
その他	健康管理事業推進委員会	開催を最低1回実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	70	全事業所の健康管理担当者を集め、健康管理事業推進委員会を11月22日に開催した。
その他	事業主との健康課題分析結果のデータ共有（健康スコア）	社員の健康状態をスコア化したものを提示し、改善策を検討する会議を定期開催する。	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	1,040	健康管理事業推進委員会にて、全事業所へ展開した。各事業所において、現状の課題や解決方針を検討してもらい目標を設定した。

第7 決算残金処分

1. 一般勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	3,183,141,052円	準備金	0円
支出決算額	2,547,130,552円	別途積立金	510,000,000円
差引残額	636,010,500円	翌年度繰越金	125,991,922円
		財政調整事業繰越金	18,578円

2. 介護勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	303,065,045円	準備金	2,000,000円
支出決算額	274,280,449円	翌年度繰越金	26,784,596円
差引残額	28,784,596円		

第8 財産の移動状況

1.一般勘定

種 別	前年度末現在	本年度中移動		本年度末現在
	金 額	増	減	金 額
		金 額	金 額	
準備金	493,875,000円	0円	0円	493,875,000円
別途積立金	2,123,982,197円	510,000,000円	0円	2,633,982,197円
その他財産	0円	0円	0円	0円
合 計	2,617,857,197円	510,000,000円	0円	3,127,857,197円

2.介護勘定

種 別	前年度末現在	本年度中移動		本年度末現在
	金 額	増	減	金 額
		金 額	金 額	
準備金	83,133,005円	2,000,000円	0円	85,133,005円

第9 組 合 債

な し

第10 その他重要な事項

な し

以上のとおりご報告いたします。

令和7年8月1日

東洋水産健康保険組合

理事長 椿 博成

東洋水産健康保険組合財産目録

1.一般勘定

令和7年3月31日現在

種別			数量	金額又は価格	備考
準備金	金員	銀行預金		478,424,000	
		郵便貯金		0	
		計		478,424,000	
	その他	支払基金委託金		15,451,000	
		計		15,451,000	
合計			493,875,000		
別途積立金	金員	銀行預金		2,633,982,197	
		郵便貯金		0	
				0	
		計		2,633,982,197	
	その他				
		計		0	
合計			2,633,982,197		
その他財産	備品			0	
総計				3,127,857,197	

2.介護勘定

令和7年3月31日現在

種別			数量	金額又は価格	備考
準備金	金員	定期預金		0	
		普通貯金		85,133,005	
				0	
		計		85,133,005	
	その他				
		計		0	
	合計			85,133,005	